

芸術と福祉のWAKWAKするコラボレーション

ボーダレスアート展

BORDERLESS ART EXHIBITION

12/7  9  10:00~17:00
[9日は16:00閉展]

高槻市立富田ふれあい文化センター他
高槻市富田町4-15-28 [駐車場はありません]
JR摂津富田・阪急富田駅から南へ徒歩5分
TEL:072-694-5451

アート作品展

わんだーぼっくす受講生と
ピックアップアーティスト展

12/7  9  10:00~17:00
[9日は16:00まで]

場所 富田ふれあい文化センター1F談話室

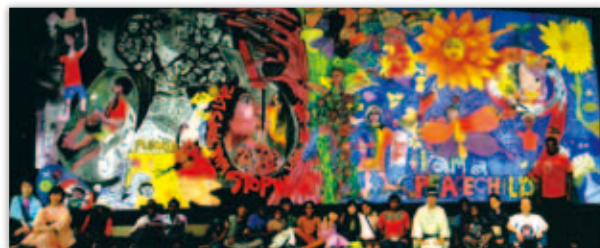


ボーンフリーゲルニカ展示

インドの子どもたちと福島の子供もたちが
共同制作した巨大壁画がやってくる

12/7  9  10:00~17:00
[9日は16:00まで]

場所 富田ふれあい文化センター1Fピロティ



アートワークショップ

あなたの夢や思いをのせて
巨大壁画キッズゲルニカをつくろう!!

第1回 11/30  14:00~16:30
第2回 12/6  10:00~12:00
第3回 12/7  13:00~17:00

場所

富田青少年交流センター2F
レッスンルーム

[参加費] 800円

[定員] 40名(先着順)

[対象] 小学生以上

事前申し込み必要
11月20日締切

3日間連続して
参加できる方



全3日間の
ワークショップです



お問い合わせ

一般社団法人 タウンスペース WAKWAK

〒569-0814 高槻市富田町 2-13-8 ハイツ白菊 1F

● TEL/FAX 072-693-9005

● E-Mail jinken@ba.wakwak.com ● URL <http://wak2.jimdo.com>

主催 一般社団法人タウンスペースWAKWAK (ボーダレスアート教室「わんだーぼっくす」)

協力 ボーンフリーアートJAPAN

後援 社福つながり・社福つながり後援会、高槻市・高槻市教育員会・高槻市社会福祉協議会、
一般社団法人高槻市人権まちづくり協会、フェスタヒューマンライツ2014実行委員会



アートワークショップ

アートでわくわく

WAKWAK



あなたの夢や
思いをのせて

巨大壁画キッズゲルニカをつくろう!!

場所 富田青少年交流センター2F レッスンルーム
定員 40名(先着順) **対象** 小学生以上
参加費 800円

Schedule

第1回 **11/30日** 14:00~16:30

からだから自然にわきおこる動きをとおして、
キッズゲルニカにこめる夢や思いをみんなでつくりあげよう!

第2回 **12/6土** 10:00~12:00

たて3.5m、よこ7.8mゲルニカサイズのキャンパスに
下絵をかこう!

第3回 **12/7日** 13:00~17:00

完成された下絵にアクリル絵の具で色づけをして
巨大壁画「キッズゲルニカ」を完成させよう!

講師紹介



増山 麗奈
(アーティスト・絵本作家)



小西 江莉
(ダンスセラピスト)



阪口 史保
(ポーンフリーアートJAPAN)

ポーンダレスアート 教室わんだーぼっくす講師
(山田 久美子・村越 好恵・榎田 歩・藤澤 祐樺 他)

ポーンフリーアートJAPANおよびキッズゲルニカ

ポーンフリーアートスクールは南インド・バンガロールでストリートチルドレンや児童労働を余儀なくされている子どもたちを支援している国際NGOです。ポーンフリーアートスクールでは昨年、福島の子どもたちを招いてポーンフリーアートJAPANとの共同企画で「ポーンフリー・キッズゲルニカ」を完成させました。「キッズゲルニカ」とは、ピカソの『ゲルニカ』と同じ大きさのキャンパスに子どもたちが平和の絵を描く国際的アートプロジェクトです。

ポーンダレスアート教室「わんだーぼっくす」

この事業は国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金助成金事業」として実施します。

ポーンダレスアート教室「わんだーぼっくす」は、障がいのある・ないを超えてアートでつながることを目的として、月2回の土曜日、富田青少年交流センターを会場に行っています。3回目となる「ポーンダレスアート展」では、ポーンフリーアートJAPANの協力を得てキッズゲルニカ制作に挑戦します。フェスタ・ヒューマンライツと同時開催です。



📌 アートワークショップ参加申込書
(ボールペンでご記入ください)

FAX送信先 072-693-9005

申込締切 11月20日(木)17:00 先着順(連続して参加できる方) ※当日は汚れてもよい服装でご参加ください。

お名前	学校または施設名	学年	才
ご住所	市	町	
保護者のお名前			
連絡先 TEL	— —	または 携帯PCアドレス	@

■ 介助が必要な方は介助者の付き添いをお願い致します。特にご連絡する事があればご記入ください。